

型番

LF-CHT030-GYBK

# リアゲートハッチバックテント カバー付き

## 取扱説明書


### もくじ

- 1、安全上のご注意・・・・・・・・・・1
- 2、部品一覧・・・・・・・・・・・・・2
- 3、組み立て方法・・・・・・・・・・・・・3
- 4、収納方法・・・・・・・・・・・・・11
- 5、仕様・・・・・・・・・・・・・14

### ■ご不明な点等ご相談は

お買い上げの販売店または、サポートセンターまでご相談ください。

サポートセンター

 **0800-919-3690** (通話料無料)

携帯電話、PHS からのお問い合わせ **022-486-3390** (通話料有料)

**e-mail : support@landfield-web.com**

受付時間：10:00～12:15・13:15～17:00

月～金 (祝祭日・夏期・年末年始休業)

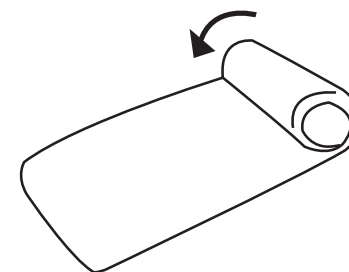
この度は当社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

安全にご使用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。

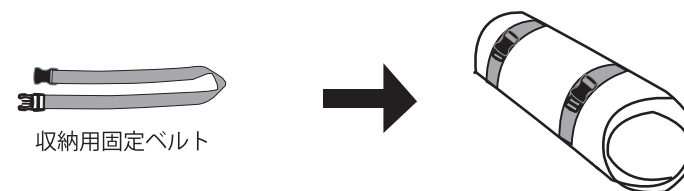
取扱説明書と保証書は大切に保管してください。

## ⚠ 安全上の警告・注意

- ・本製品をご使用する前に、取扱説明書通りにポール・テント・付属品が揃っているかを確認し、必ず一度組み立ててください。テントを収納する時は、付属品、ポールなどのパーツの数量を確認してください。
- ・組み立て・解体する際は、必ず2人以上で組み立ててください。一人で作業をすると、ポールに無理な力がかかりやすく、破損する恐れがあります。
- ・石や小枝などのテントを傷つける恐れのあるものは、設営前に取り除いてください。
- ・風の強さによっては、付属のペグが耐えられない場合がありますので、そのまま設営し続けることは、大変危険です。設営時より風が強くなったら、すみやかに撤収してください。
- ・ペグはしっかりと地面に固定してください。
- ・ポールを扱う場合には、周囲に十分気を配りながら、事故やケガなどないように設営してください。ポールは細く長いため、周囲にいる人(特に子供)の目に刺さったり、車などにキズをつける可能性があります。万が一目に刺さったり、車にキズをつけた場合の補償は当店では一切責任を負えません。
- ・テントの中では、絶対に火気を使用しないでください。
- ・テントから長時間離れるときは、必ずテントを撤収してください。急な天候変化や突風などにより、テントが飛ばされ、人体への傷害や、重大な事故の原因となります。
- ・エンジンをかけたままのご使用はしないでください。一酸化炭素中毒の原因となり大変危険です。
- ・テント内でストーブやガス器具等を使用しないでください。火災や一酸化炭素中毒などの原因となり大変危険です。また、テント周辺の場合でも、火気の使用により火災の危険がありますので、十分ご注意ください。
- ・キャンプ場以外でのキャンプは、基本的に禁じられています。また、熟知していない土地では、どのような危険がひそんでいるか分からないため、特に河原でのキャンプは雨やダム放水などにより、急に増水することがあり危険です。



- ⑦最後にテント本体の中に付属品を入れ、折りたたんで丸めます。付属の収納袋に入れて完了です。



- ⑧折りたたんで丸めた後、収納用固定ベルト2本を使用して固定します。付属の収納袋に入れて完了です。

## 製品仕様

■製品サイズ：約 W250cm×D250cm×H200cm

(車と連結する部分のシートの長さ：約 185cm)

屋根シート：約 260cm×330cm

グランドシート：約 250cm×250cm

■テント、屋根シート材質：210D オックスフォードクロス

■グランドシート材質：ポリエチレン

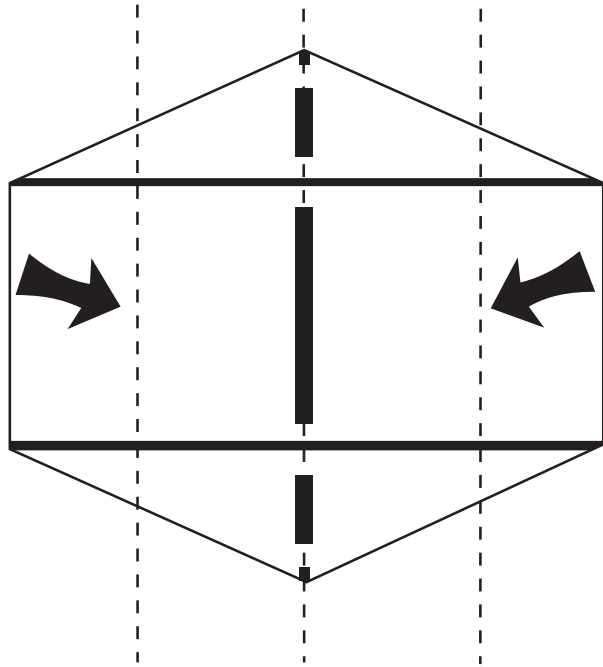
■収納袋材質：210D オックスフォードクロス

■ポール材質：グラスファイバー

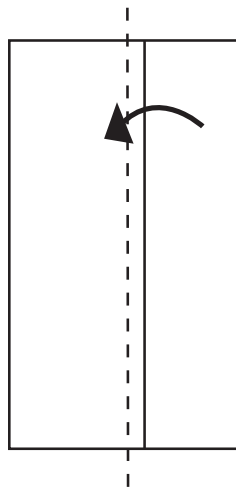
■ペグ材質：アルミ合金

■耐水圧：PU3000mm

■UV カット：UPF50



⑤上図のように、中心に向かって折ります。この時、中心で少し重ねるように折ります。



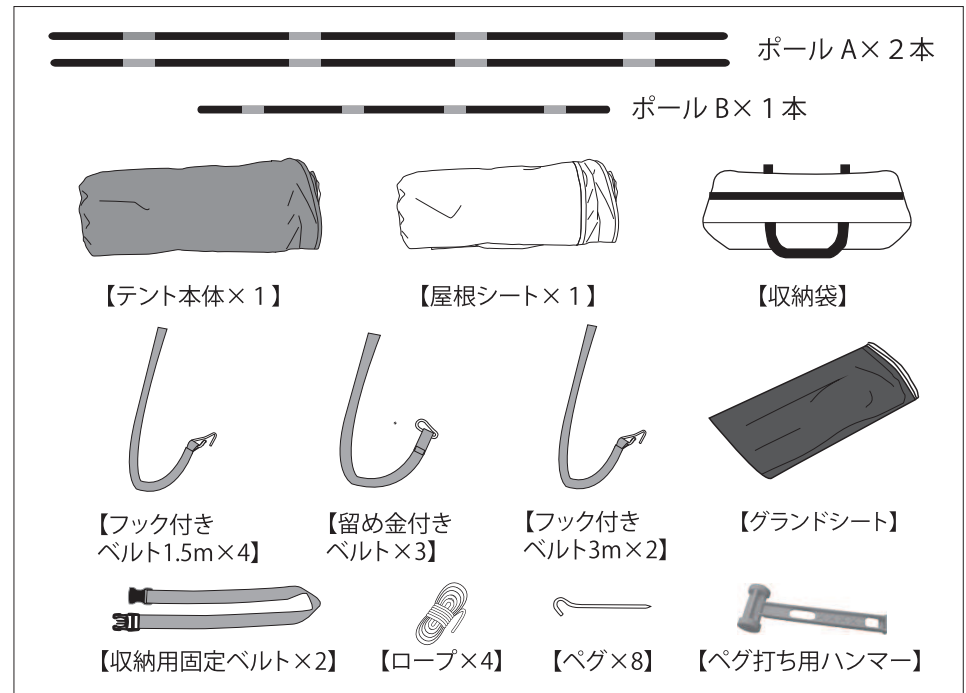
⑥上図のように、点線の箇所を半分折ります。

### お手入れ・保管方法

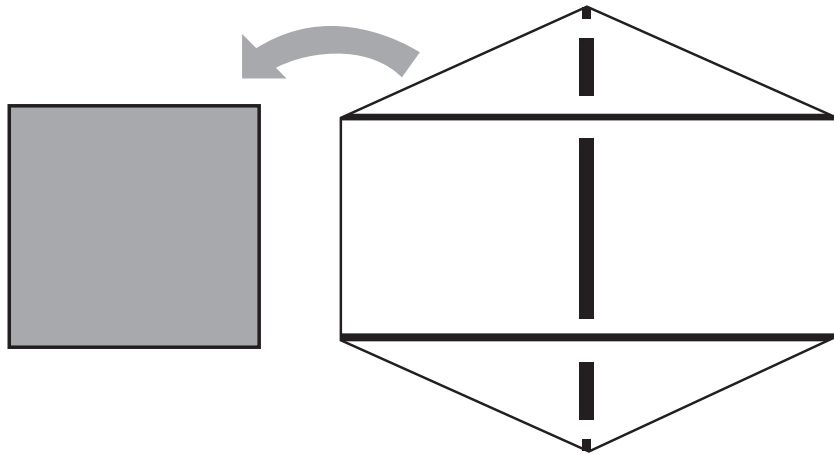
- ・定期的に汚れを落とし、乾燥させてください。濡れたまま保管するとカビや腐食の原因となります。
- ・汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り、その後乾燥させてください。
- ・揮発性溶剤(シンナー、ベンジン、アルコール類等)では、清掃しないでください。変色したり、劣化の原因となります。
- ・長時間使用しない時は、汚れを落とし、直射日光の当たらない日陰に保管してください。
- ・小さなお子様の手の届かない所に保管してください。
- ・廃棄の際は各自治体の指示に従って廃棄してください。

## 部品一覧

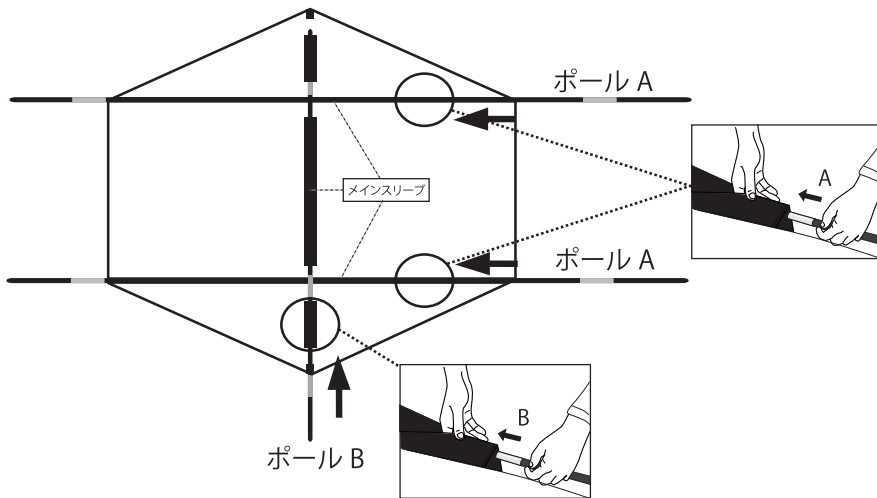
※組立作業を行う前に下記の部品が揃っているかご確認ください。



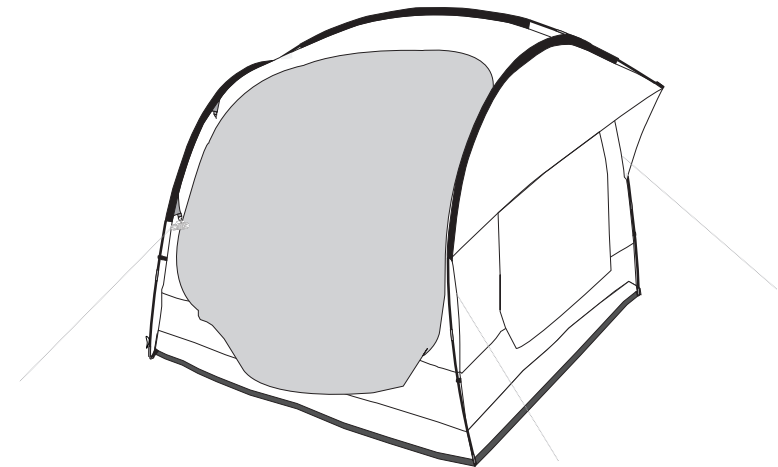
## 組み立て方法



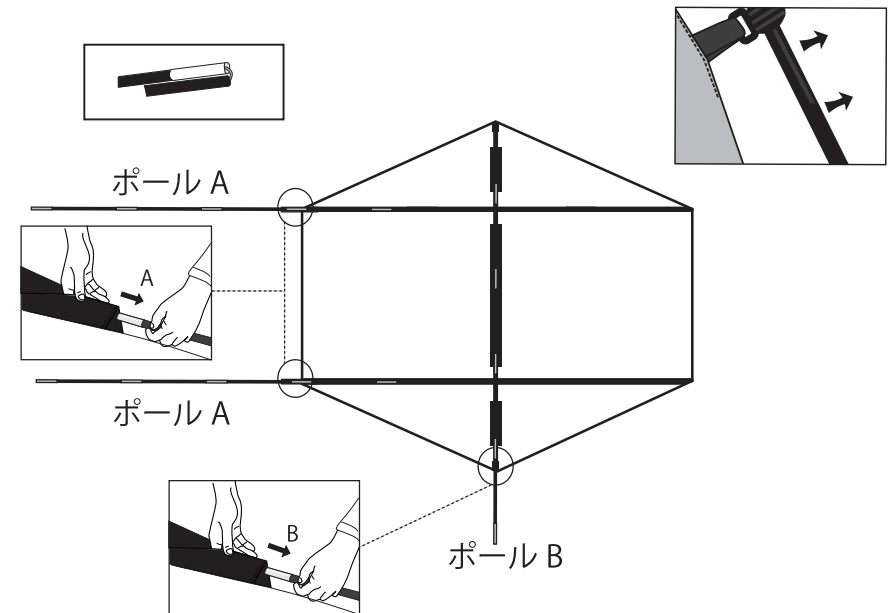
- ① テントの設営場所にグランドシートを広げ、その上にテント本体を広げてください。



- ② ポール A 2 本とポール B を図のように差し込み、メインスリーブに通します。

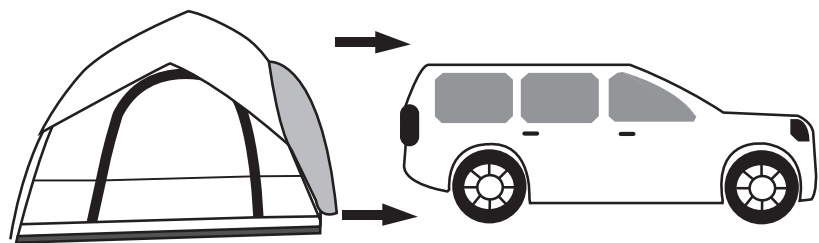


- ③ 各脚からペグとロープを外してください。

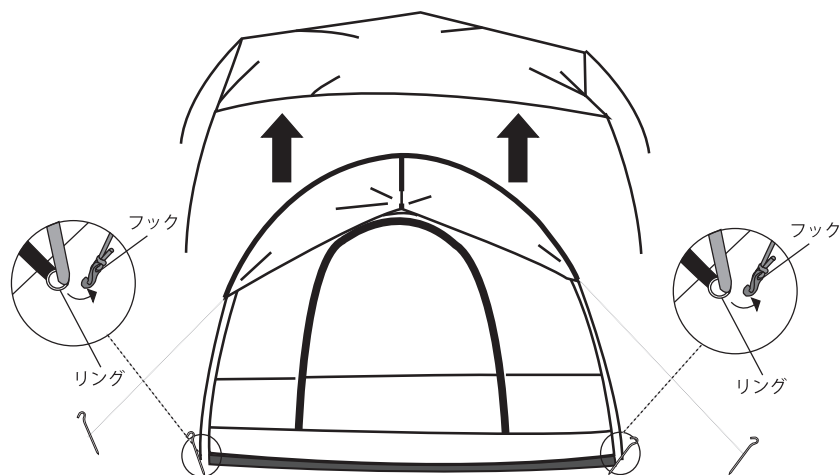


- ④ ポール3本をテント本体に付いているメインスリーブから取り出します。

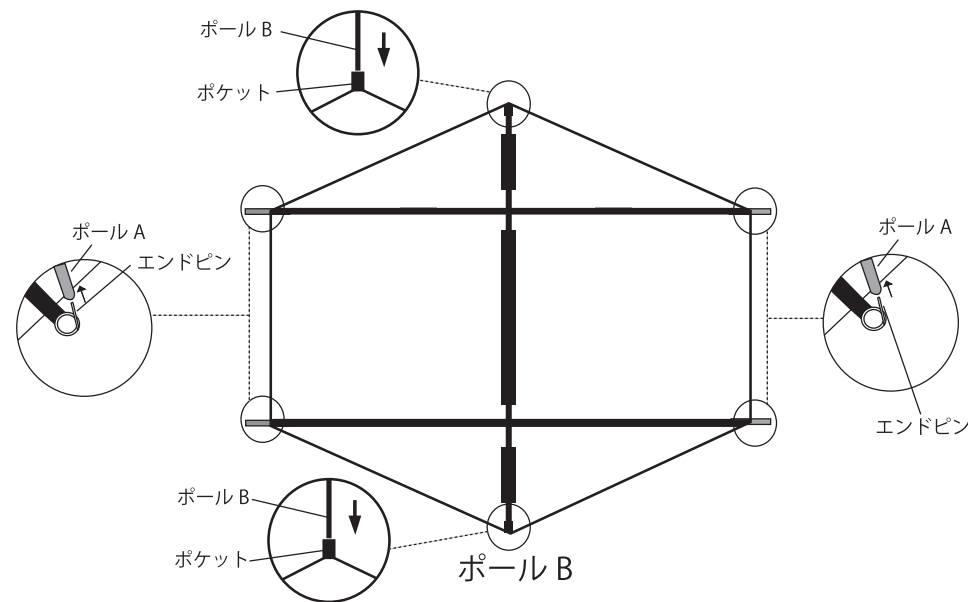
## 収納方法



- ①後輪の引っ掛けたフックと留め金を外し、車を前方に出します。

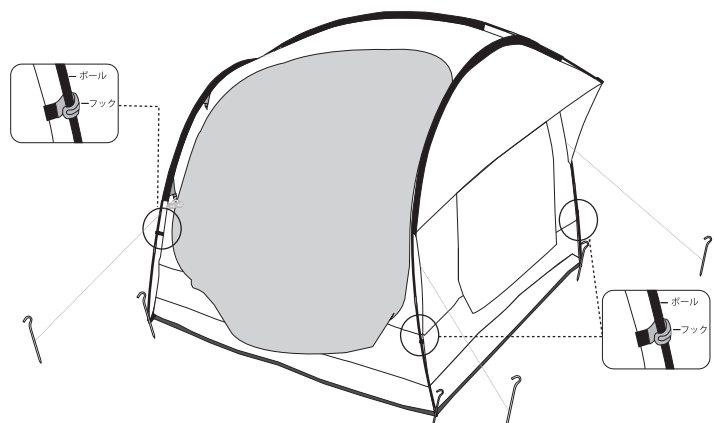


- ②屋根シートについてあるフックをリングから外し、屋根シートを外してください。

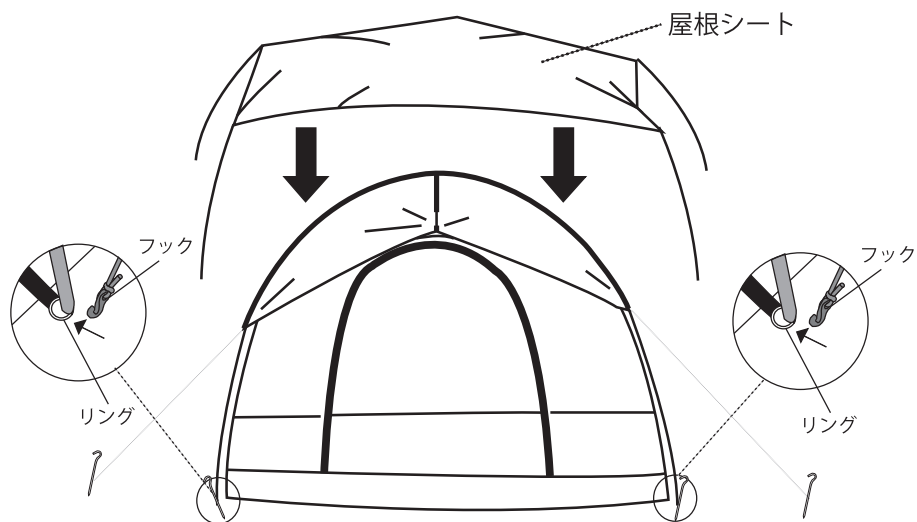


- ③テントに付いているエンドピンをポールに挿入し、ポール B をポケットに挿入します。その後、テントを持ち上げます。

※この際ポールに大きな張力がかけられます。ポールから急に手を離したり、無理な力を加えたりしないでください。

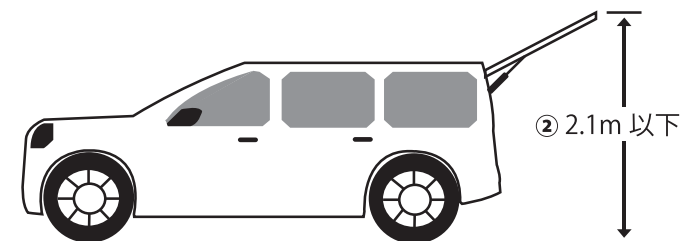
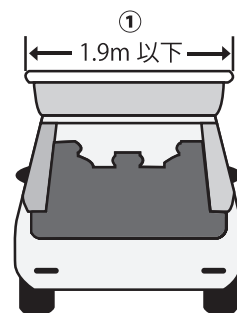


- ④テントに付いているフックをポールに取り付けた後、テント本体を固定します。その際、テント下のグランドシートもまとめて固定してください。ロープ4本も地面に固定し、ペグ打ちは計8箇所です。



- ⑤屋根シートをテント本体の上に広げ、テントに付いているリングに屋根シートのフックを引っ掛けます。

## 連結可能な車の条件



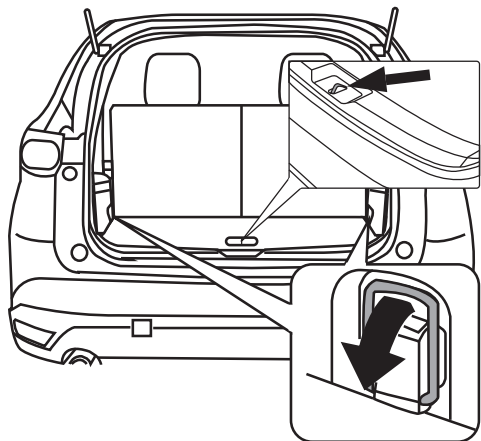
### ①バックドアの幅 1.9m以下

※バックドアがハッチバックタイプの車が対象

### ②バックオープン時の高さ 2.1m以下

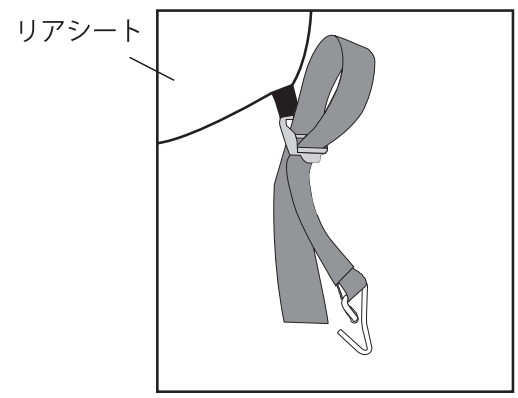
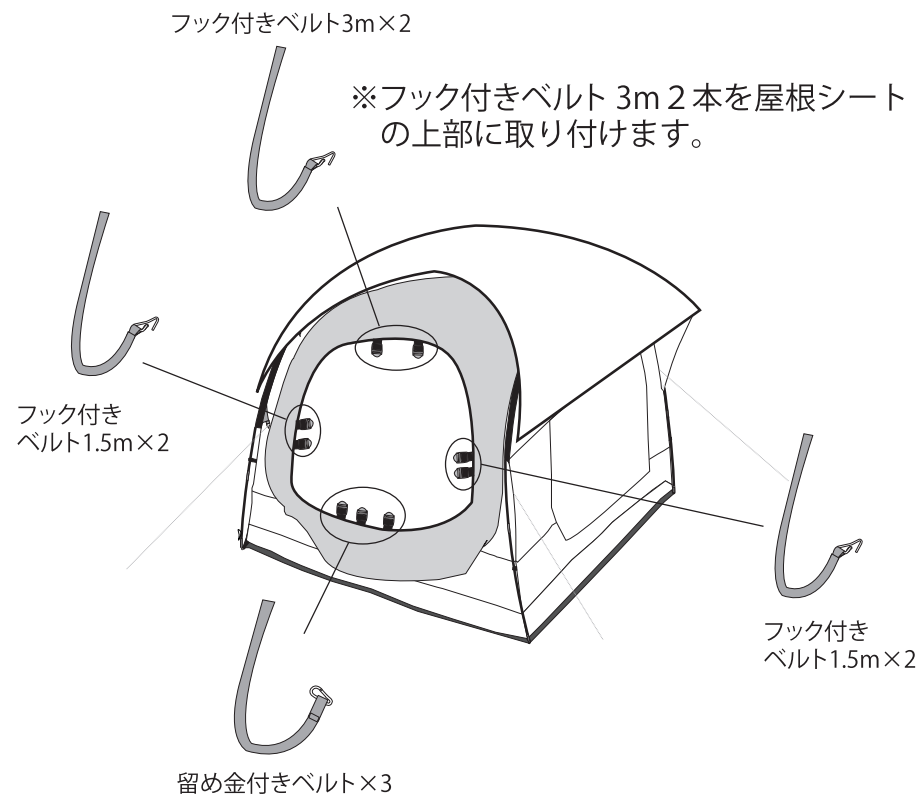
※車のリアゲートが横開き、または両開きの車にはお取り付け出来ません。

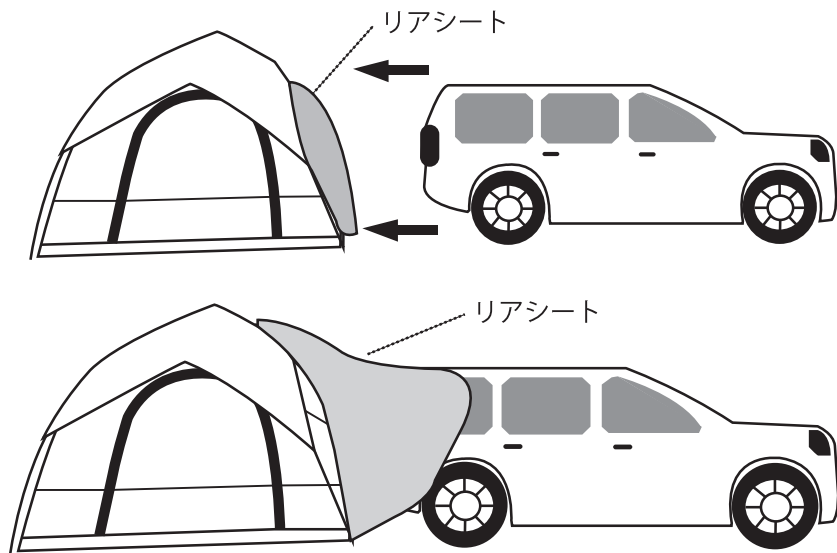
し 留め金のベルトの長さを調節し、3本を車のトランクにあるフックにひっかけます。



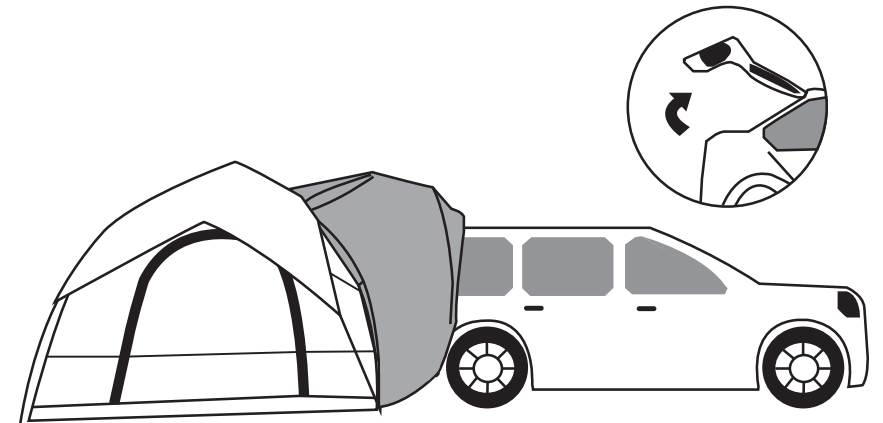
留め金を左図のようにフックにひっかけます。

⑥ 付属のフック付きベルトと留め金付きベルトをリアシートについてあるバックルに取り付けます。

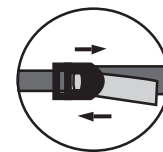
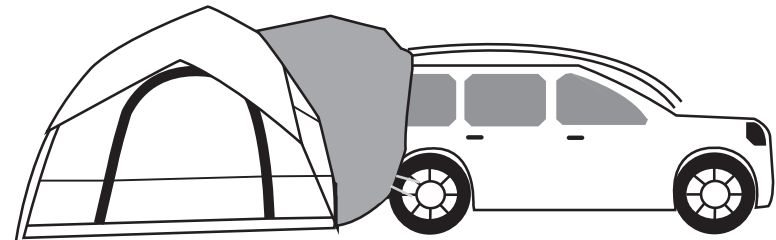




⑦リアシート側に車をゆっくり後方にバックし、リアシートを車のリアに被せます。



⑧テントの中から車のバックドアを開きます。



フック付きベルトの長さを調節し、長いフックを車のボンネットとフロントの隙間、サイドミラーなどに2本をひっかけます。残り4本は後輪のホイールに2本ずつひっかけます。



※ベルトの長さは調整可能です。